

令和6年度 指定管理者モニタリング報告書

| | |
|-----------------|---|
| 施設名 | 加東市やしろ鴨川の郷 |
| 施設所在地 | 加東市上鴨川1061番地100 |
| 指定管理者 | 名称 鴨川の郷協会 代表者 会長 住所 加東市上鴨川1061番地100 |
| モニタリングの実施方針・方法等 | 本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。 |
| 担当課 | 産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・山本 舞 |

1 総合コメント

事業の遂行は適正であり、来場者からのアンケートも概ね好意的な結果となっている。顧客ニーズを踏まえて、キャンプ場の開設期間を延長するとともに焚火の使用を可能にした。複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、あぐりぴあ、コテージやテニスコートの利用者数は回復傾向にあり、コロナ禍前の水準に戻りつつある。また、施設の目的である地域活性化に向けて、イルミネーションイベント、市民が栽培した野菜の販売やグラウンドゴルフ等レジャーでの利活用を拡大し、継続的な利用促進を図っていただきたい。加えて、やしろ鴨川の郷の特徴・良さを更にPRし、継続的な利用促進を図っていただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

あぐりぴあ、コテージやテニスコートの利用者数は着実にコロナ禍前の利用水準近くまで回復してきている。閑散期の誘客強化や分散化に寄与する施策を期待する。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケート結果によると、職員の接客態度・事業内容の評価は概ね良好であった。

適切な施設管理とともに、利用者の満足度向上に努め、顧客ニーズを踏まえて、キャンプ場の開設期間の延長や焚火の使用を可能にした。また、本館に電子レンジを設置するなど利用者の要望を反映した。

5 収支状況等について

複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、あぐりぴあ、コテージやテニスコートの利用者数は回復傾向にあり、コロナ禍前の水準に戻りつつある。

一方で、物価高騰対策として繁忙期にトップ料金を設定するなど、8月1日から料金改定に着手したもの最低賃金の改正などによる支出の増加により、単年度赤字であった。

次年度は、新たな事業の提案により、収益を上げられるよう検討願い、経営の更なる安定化を図っていただきたい。